



四 国 砥 部
え ひ め

とべ 議会だより

第63号

令和2年(2020)
11月1日発行



9月12日、旧高市小学校体育館において、県内在住の留学生10人と町内外の小学生57人が参加し、国際交流サマースクール開校式典が開催されました。本年度で3回目となるサマースクールですが、2日間の国際交流は忘れられない経験となったようです。

9月定例会

- 町道補修工事 ほか（補正予算）…………… 2p
- マイナンバーカード普及へ（委員会審査）…………… 3～5p
- 7議員が町政を問う（一般質問）…………… 6～12p
- 表決結果一覧表…………… 13p
- 7月臨時会…………… 14p
- 8月臨時会…………… 15p
- 7月豪雨災害…………… 16p

9月定例会

- 木材価格緊急対策事業費補助金 1,400万円
- 町道補修工事費 3,050万円
- 2次交通によるアクセス改善事業委託料 2,000万円
- 議員発議で提案された新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書及び米軍機による低空飛行訓練の中止を求める意見書の提出を可決

	(補正)	(累計)
一般会計	5,678万円	112億9,361万円
特別会計	6,177万円	54億9,413万円
企業会計	—	14億9,789万円
計	1億1,855万円	182億8,563万円

9月3日から11日までの9日間開催し、報告3件を受理、条例改正2件、補正予算2件、契約の締結1件、意見書2件を可決。令和元年度各会計決算の認定については、決算特別委員会を設置し、継続審査することとした。



町道高尾田宮内線（原町～高尾田）



町道宮内塩ヶ森線（さかえ）

林業活性化へ

スギ・ヒノキ間伐材補助始まる

◎令和2年度一般会計補正予算

平岡 乾たけのこ生産者数と経営状況は？

A 個人が8人、グループが2団体、株式会社が1社で、ほとんどが広田地区である。利益は出ている。

柿本 柑橘放任園対策事業で

2・66ha分が計上されているが、今年になって廃園や放任園が増えたのか？

A 昨年は害虫被害が確認されたため、柑橘放任園対策協議会を設立し、現地調査の結果、今回、大幅に対象面積が増えた。

森永 木材価格緊急対策事業の

補助対象木材が間伐材となっているが、全伐は対象外か？

A 間伐材のみである。間伐を促進し、適正な森林管理を行うことに對する補助である。



間伐中

大平 スギやヒノキ以外は対象

とならないのか？

A スギとヒノキが中心。マツなどは対象外。

井上 ※Maasの実証だが、

自家用車以外の交通手段としては、バス、電車、タクシー、飛行機だけか？

A レンタカーも想定している。

※Maas（マース）とは、情報通信技術を活用し、バス、電車、タクシー、飛行機など、自家用車以外のすべての交通手段による移動を1つのサービスで完結させること。



子どもたちの歓声が聞こえそう

◎その他

平岡 動物園とこどもの城を結ぶジップラインの経路は？

A こどもの城の山頂から動物園のトラ舎側へ行き、トラ舎からこどもの城のレストラン側へ戻る。県の誘客増対策で、来年3月末の完成に向け工事を進めている。池の上を通過するスリルもあり、有名な施設になると期待している。

柿本 砥部焼伝統産業会館裏の

モニメントについて、ベンチの設置や砥部焼の歴史の紹介などの考えは？

令和2年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

- 農林水産業費
- ・木材価格緊急対策事業費補助金 1400万円
- ・柑橘放任園対策事業費補助金 51万円
- ・乾たけのこ生産基盤整備事業費補助金 12万円
- 商工費
- ・誘客多角化等のための魅力的な潜在コンテンツ造成実証事業委託料 2000万円
- ・権現山休憩所擁壁修繕工事 129万円
- 土木費
- ・道路維持費 3050万円
- ・住宅管理修繕費 85万円



除幕式が楽しみ

A 映画実行委員会と協議する。上映時期に合わせて除幕式を考えている。

民間の保育事業参入も

視野に

条例の一部改正

◎家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

中島 本町に居宅訪問型保育事業を提供する事業所はあるのか？

A 現在はないが、今後のために条例改正を行う。

井上 今後の展望は？

A この事業は0〜2歳児が対象であり、需要はあると思われる。民間業者から話があれば採用したい。

◎令和2年度一般会計補正予算

東 中央公民館体育館の網戸の設置箇所は。また、正面玄関から日差しが入り、競技中まぶしいという意見があるが、対応は？

A 網戸は、1階部分の南面と北面に24枚設置する。玄関側のアーリーナとの境目にはカー



日差しがまぶしいよ（中央公民館体育館）

テンを設置し、遮光する。

佐々木(隆)

小学校のカラープリンターが頻繁に故障し、事務作業に支障が出ているようだが、いつ頃からなのか？

A 広田小学校では昨年から紙詰まり等の症状があり、部品交換に7〜8万円の費用が必要であった。他の小学校でも紙詰まり、印刷に時間がかかるなどの症状があり、機種も古いため購入することとした。

井上 放課後児童クラブの personnel 費を増額補正しているが、指導員の人数が増加したのか？

A 昨年と変わりになく32人であるが、今年度から会計年度任用職員になり、賞与の支給、フルタイム勤務者の増加など、待遇が改善されたのが要因である。

佐々木(隆)

学校が臨時休業となり学校給食が中止となったことで、給食センター従事者が経済的にマイナスとなる心配はないのか？

A 特別休暇、年次有給休暇を活用し、賃金の保障を行った。有給休暇の残りが少なくなった人には出勤してもらうなど対応した。

◎その他

佐々木(公)

今秋のスポーツまつりinとべ及び芸術文化フェスタは開催するのか？

A スポーツまつりについては新型コロナウイルス感染症対策を施したうえで、10月11日に開催予定である。また、みなくる芸術発表会および芸術文化フェスタについても同様の対策を行い、11月21日、22

日に開催予定である。

令和2年度補正予算

― 主な項目 ―

◆ 一般会計 ◆

○ 民生費

・ 保育環境整備に係るコロナ対策備品購入費 115万円

○ 衛生費

・ 幼児健診事業コロナ対策費 37万円

○ 教育費

・ 学校臨時休業対策費補助金 193万円

・ カラープリンター購入費 76万円

・ 中央公民館体育館工事請負費 72万円

・ 人権教育協議会交付金 △138万円

・ オリンピック聖火リレー関係経費 △230万円

◆ 特別会計 ◆

○ 介護保険事業 6177万円

マイナンバーカードがあれば
印鑑証明が全国のコンビニで

条例の一部改正

◎印鑑登録証明事務条例

三谷 コンビニ交付の手数料は？

A 1通あたり117円。

井上 証明をとる場合、役場とコンビニとの料金の差は？

A 同じである。

政岡 コンビニ交付は時間がかかるのか？

A マイナンバーカードを挿入し、暗証番号の入力、印刷という流れで、短時間でできると思われる。

原田 現在どこのコンビニにも端末が設置されているのか？

A マルチコピー機が設置されており、多機能端末機として利用できる。

原田 マイナンバーカードの交付率は？

A 8月末現在で17・5%。

井上 町外のコンビニでも利用できるのか？

A 日本全国のコンビニで利用可能。専用の端末機を設置している店舗は全国で約5万5000店ある。



コンビニ端末

◎令和2年度一般会計補正予算

松崎 選挙について、新型コロナウイルス

購入するほか、投票者の分散対策については？

A 難しいと思われるが、鉛筆の消毒やボールペンの持参など、個々の感染防止対策をお願いするよう周知したい。

松崎 解体する消防団第7分団の器具倉庫には何も入っていないのか？

A 入っているものについては整理整頓し、別の倉庫に入れるか、適切に処分する。



解体される消防団の器具倉庫

◎その他

三谷 庁舎の太陽光発電による今年と昨年の売電額は？

A 設置から平成23年度までは年間約2000円であった。現在、余剰電力は四国電力に無償引き渡しをしている。

松崎 近年、大規模な水害が発生しているが、ドローンがあれば状況がよく分かると思われる。町で3人程度資格を取得し、1〜2機購入してはどうか？

A 現在、業者から伊予消防等事務組合に提案があるようだが、その機械は高性能で、高額であり、広域的に1機所有すればいいと思われる。小型のものについては来年度予算化、事業検討をしていきたい。

令和2年度補正予算

― 主な項目 ―

◆ 一般会計 ◆

○選挙費

・フェイスシールド等感染防止用具等購入費 29万円

○消防費

・消防団第7分団消防器具倉庫解体撤去工事費 105万円
・自主防災組織活性化支援事業費補助金（上野区） 30万円

超高速ブロードバンド整備後の町づくりは

町長／快適で便利なまちづくりを



まつさき こうじ 議員
松崎 浩司

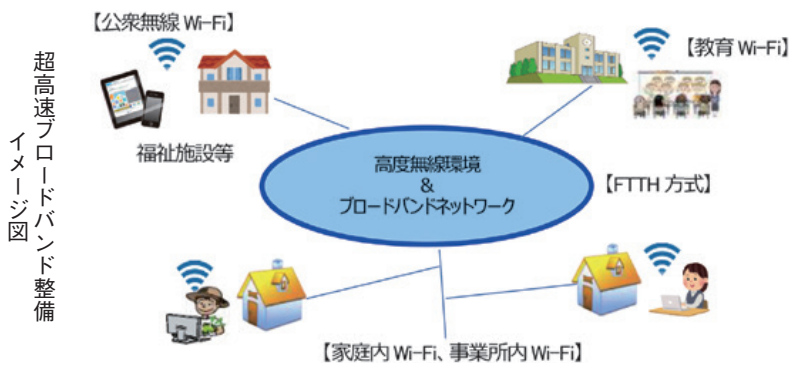
松崎

去る7月17日の臨時会において、未整備地域に対する整備費用の補助金3億2000万円の補正予算が可決された。これで町内全域に令和4年3月末の完成予定でハイレベルなネット環境が整備されることになる。

整備後、GIGAスクールといった教育問題をはじめ、どのような町づくりを考えているのか。

町長

移住、定住の促進や企業誘致に効果的で、学校や家庭におけるオンライン学習など、ICT教育の均等化が図られる。防災では、視覚情報送信が可能で、正確な情報が収集でき、観光ではネット販売や情報の収集、また発信がで



きるようになる。

人・モノ・組織・地域がつながり、快適で便利な日常が送れるまちづくりに取り組む。

松崎

来年の当初予算にオンライン授業のハード面とソフト面の両面の整備費用を計上し取り組むべきでは。

教育長

授業の進め方など目に見える形にしていこうよう研修をしている。また、受ける側である家庭の整備の必要もあり、ハード面の整備終了後、考えていきたい。

空き家・廃園からの雑草・雑木の除去対策を

町長／文書で依頼している

松崎

隣地の空き家から雑草や雑木が生えてきて困っているという声を聞くことがある。廃園も同様である。このようなケースはあくまで国民の問題ではあるが、人口減少、高齢化時代を迎えた中、町としても何らかの対策が必要ではないか。

町長

空き家は土地の所有者等に、除草・伐採など管理をするよう文書で依頼をし、農地についても同様になっている。

松崎

廃屋を解体しない理由に、固定資産税が高くなるということがあがるが、住宅の売買に関する流動性を高めるべきでは。

町長

家を壊すと6分の1になっていた固定資産税がもとに戻るということが大きな問題のひとつと思われるので、検討したい。



かぶさった雑木



はらだ きみお
原田 公夫 議員

新型コロナウイルスによる雇用への影響は

町長／町内事業所の雇用は維持

原田

新型コロナウイルス感染症の影響で、解雇や雇止めにあつた人が4万人を超えたと厚生労働省の集計発表があつた。業種別では宿泊業、製造業が最多で、飲食業、小売業が続いている。経済低迷の長期化と感染の再拡大で経営が圧迫され、人を減らす動きが加速している。本町の中小企業は、どの程度影響を受けているのか、また、対策はどうしているのか。

町長

町内の状況について、関係機関への聞き取りでは倒産や廃業の情報はなく、雇用は維持できていると考える。本町ではこれまで感染症緊急対策事業として、中小企業者向けの支援を行っている。

原田

現在、政府の無利子融資制度等で急場の資金繰りを乗り越えた企業が、今後、年末にかけての町の中小企業の動向は。

町長

9900万円ほどの援助をした分は申込数も多く、今の予算では不足すると思われる。商工会や工業組合等の団体に意見を聞き、12月議会で追加のお願いを考えている。この問題は長期的に対応していきたい。



持続化給付金

脱プラスチックへの取り組みは

町長／ごみ処理の広域化で検討

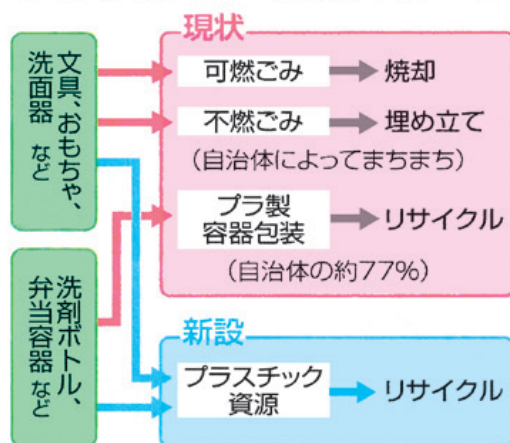
原田

7月からレジ袋の有料化が始まり、マイバッグを持参しての買い物など、生活慣行の変化が起きている。すでにペットボトルなどはリサイクルに回す仕組みが定着している。今回政府は、文具、玩具などのプラスチック製品も、プラスチック資源として家庭から一括回収する方針である。本町ではどのような対策を検討しているのか。

町長

本町では、ペットボトル以外のプラスチックは燃料ごみとして収集し、固形燃料の原料として資源化を図ってきた。今後は、再生可能なバイオマスプラスチック製指定ごみ袋の導入や、店頭回収等のリサイクルの促進など、循環型社会推進のため住民や事業所と連携を図り、協働による持続可能な対策をごみ処理の広域化という課題に合わせ検討する。

プラスチックごみ一括回収のイメージ



国保診療所の機能強化を

町長／地域医療の充実を図る



なかしま ひろし
中島 博志 議員

中島

高齢化が急速に進む
広田地区において、住
み慣れた地域で最後ま
で自分らしい暮らしを
続けられるよう、医
療・福祉・保健が一体
的に連携提供される地
域包括的ケアの充実が
強く求められている。

中核・拠点となるべ
き広田地区唯一の医療
機関である診療所につ
いて、地域医療への機
能を強化する考えは。

町長

適切な治療のほか、
通院が困難な患者のた
めに往診を行う体制を
整えている。また地域
ケア会議において、診
療所の医師が在宅サ
ービスの妥当性について
専門的な助言を行って
いるほか、介護予防教
室などに看護師が参加
し、健康相談や健診の
受診勧奨などを行って
いる。

今後は看護師の派遣
の機会を増やし、身近



国保診療所

な医療相談体制を強化
するとともに、広田地
区における健康寿命を
延ばし、地域医療の充
実を図りたい。

中島

広田地域ケア会議の
構成は。

介護福祉課長

国保診療所の医師、
看護師、居宅介護支援
事業所ひろたのケアマ

ネジャー、特別養護老
人ホームひろたの相談
員、町デイサービスセ
ンターの相談員、町社
会福祉協議会のホーム
ヘルパー、町地域包括
支援センターの社会福
祉士及びケアマネ
ジャー、広田支所の保
健師。

中島

ケア会議の回数と内
容は。

介護福祉課長

回数は月1回以上、
令和元年は32件の対象
者について、介護保険
の新規や更新、区分変
更時の在宅生活支援を
検討した。

中島

レントゲン、心電図
等の機材が現在使用さ
れているか。

保険健康課長

使用されていない。

山村留学センター 老朽化のため改修を

町長／将来のあり方を 検討

中島

教育委員会における
事務の管理・執行状況
の事業評価において、
センター施設の老朽化
が進んでいると指摘を
受けていることが課題
としてあげられる。開
所から今年で27年が経
過し、施設内外ともに
傷みが多い。将来を見
据え総合的検討の中、
全面改修を考えてはど
うか。

町長

全面改修にあたつて
は、将来のあり方につ
いても合わせて検討す
る必要がある。

今後、建物の詳細調
査を実施予定であり、
全面改修等の検討をす



山村留学センター

る場合は、広田地区地
域審議会や高市地区の
皆さんと相談したい。



おおひら ひろこ
大平 弘子 議員

児童虐待の対応を

町長／児童虐待の未然防止に取り組む

大平

新型コロナウイルス感染症の影響によって学校が休校になったことで、児童が家庭で過ごす時間が増え、家庭内での暴力や虐待も増えたと報道されている。本町で虐待等の報告はあるのか。また、その対応は。

町長

本町において虐待等の報告はない。なお、要保護児童対策地域協議会において、特に支援が必要とされる家庭に対しては、電話での様子確認や助言等を行っており、休園・休校における家庭環境の変化による児童虐待の未然防止に取り組んでいる。

今後も、子どもたちの安全・安心な育ちを守るため、関係機関と連携していく。



安全・安心な対応（子育て支援センター）

砥部焼従事者の支援を

町長／経営安定補助金等で支援

大平

新型コロナウイルス感染症の影響で、春と秋の砥部焼まつりが中止となった。砥部焼従事者への支援策は。

町長

町内の様々なイベントが中止となり、砥部焼従事者への影響が心配される。本町では中小事業者への支援策として、経営安定補助金など実施している。また、砥部焼協同組合が中心となって、オンライン販売を前向きに検討している。町としても、要請があれば支援していく。



コロナウイルス早く終息を！
（昨年の砥部焼まつり）

男性の育児休業の取得促進を

町長／取得の輪を広げる

町長

平成29年2月に、県知事と20市町の首長が「ひめボス宣言」を行い、職員のワークライフバランスを支援し、働き方改革に取り組んでいる。さらに町内の企業や団体にも「ひめボス」の輪を広げ、仕事と家庭生活を両立し、笑顔で働く環境づくりを進めている。

本町の男性職員に育児休業取得の実績はないが、本町教育委員会が服務監督している町立学校の教職員が、本年4月より1年間の育児休業を取得している。そのほかにも町内企業等では、「ひめボス宣言」に賛同する9事業所のうち1事業所において、2件の実績がある。

9事業所や県と連携しながら、男性育児休業取得の輪を広げていく。

大平

男性の育児休業については、取得があまり進んでいないと言われている。本町における男性の育児休業の取得状況は。また、促進への対策は。

町独自にPCR検査を

町長／町独自で実施はしない



ささき たかお 議員
佐々木 隆雄

佐々木(隆)

新型コロナウイルス感染症への対応は県が中心に行っているが、

町でも地域や事業所においてPCR検査を行うことや、病院、介護施設、障がい福祉施設、保育所・幼稚園、

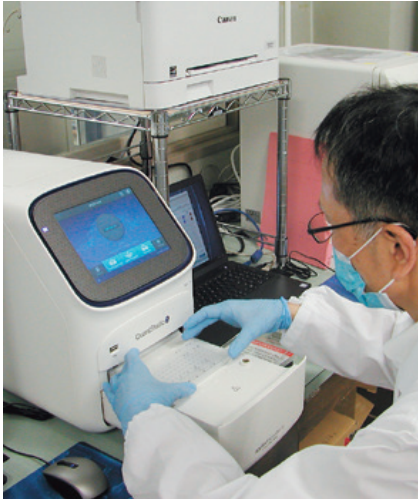
学校などの職員に定期的なPCR検査を行うことなど、検討する必要があるのではないかと

町長

町長

県は、感染症法に基づき行政検査として、必要な治療に結びつけるためのPCR検査を実施しており、特定の

PCR検査風景



PCR検査風景

機関に対する定期的なPCR検査を実施することはないとのことである。

本町では、県の方針に協調し、町独自で対応する予定はない。

佐々木(隆)

感染力がある無症状者をPCR検査で見つけ出し、保護、隔離することが、感染拡大防止の力ぎと考えるが。

保険健康課長

保険健康課長

県の実施に沿って、PCR検査は症状がある方、濃厚接触者に対して、必要な治療に結びつける検査とする。

消費税率5%へ減税を

消費税率5%へ減税を

町長／国レベルの判断

佐々木(隆)

コロナ危機にあえぐ家計を助け、低所得者や小規模事業者を支援するため、約20力国が

減税に踏み切っている。我が国も消費税率の減税を図るべきでは。

町長

消費税率の引き上げに

少人数学級の導入を

教育長／少人数学級を推進する

佐々木(隆)

新型コロナウイルスの感染を機に少人数学級の段階的实施が検討されているが、町の考えは。また今後の感染拡大を予測し、当面の対応はどうするのか。

教育長

国・県の基準では、小学校4年生まで35人の少人数学級編成であるが、本町では県教育

よる増収分は、子どもからお年寄りまで切れ目なく対象とする「全世代型社会保障改革」に必要な財源と理解している。消費税率減税は国レベルで判断すべき問題であり、自治体の長として、国会の議論を注視していく。

況によっては、分散登校など対策を講じる。

佐々木(隆)

35人学級での机の間および前後の距離は。

学校教育課長

左右1メートル、前後90センチ程度。

佐々木(隆)

分散登校で1クラス20人程度になるのか。

学校教育課長

20人程度の学級編成、学習体制がとれる。



にしおか としまさ
西岡 利昌 議員

非常時の避難場所は

町長／浸水想定区域外の避難所へ

西岡

気候変動によりハザードマップも現在に見合った見直しが必要である。本年発生した梅雨前線豪雨も河川が氾濫し、甚大な被害が出ている。頑丈で高い建物を一時避難所として利用できれば住民は安心できると思うが。

町長

町ではコロナ禍の中で避難所を開設する場合、十分なスペースの確保や換気、消毒の徹底など、可能な限り衛生環境の確保に努めている。感染拡大リスクを抑えるため、分散避難もお願いしている。風水害の場合、まず浸



もう一度チェックを

西岡

水想定外地域へ避難することが重要で、河川付近の建物を一時避難所とすることは、かえって適切な避難行動を阻害するため利用は難しい。今後も速やかに避難できるよう、早期の避難情報の発令や情報提供に努める。

町長

近年、猛烈な長雨が発生し、河川の氾濫で住宅地が浸水しているが、本町のハザードマップの浸水水位の見直しは。本町のハザードマップは見直されており、すでに住民へ配布している。

洪水災害対応は

町長／緑のダムを推進

西岡

豪雨や猛烈な台風が常態化した今日、ダムや堤防のかさ上げなどの対応では防ぐことができない。災害が起こりにくい安全な場所に堅固な基準の家を建築するよう、建築許可を出している県に要望しては。

また、森林は緑のダムと呼ばれており、森林整備は必要ではないか。

町長

国では浸水想定区域における開発行為の見直しの動きがあるが、現行法では規制がない。しかし、宅地建物取引業法施行規則が改正され、重要事項説明の対象項目として、購



緑のダムへ

町長

入者に浸水想定区域である説明が義務付けられている。県への要望については、重信川減災対策協議会や流域治水協議会の意見交換の場で述べたい。

また、緑のダムと呼ばれる水源涵養機能を発揮するためには、森林整備が必要不可欠である。本町では森林環境譲与税を活用し、災害に強い森林整備を推進したい。本年8月に中予森林管理推進センターが設立され、今後さらに森林整備が推進されると期待している。

西岡

建築基準を厳しくすれば、生命と財産を守ることにつながると思うが。

近年、想定外の災害が頻発しており、建築基準法も見直す時期にあると認識している。今後、国等の関係機関へ働きかけたい。

砥部こども園開園3年目の評価と今後の保育施設整備のあり方は

町長／統廃合や民間活力を検討



ひらおか ふみお 議員
平岡 文男

平岡

認定こども園に移行し今年で3年目。これまでの取り組みや実績を分析しての評価は。

また、女性の社会進出により保育所は需要が増えているが、幼稚園では児童が減少している。今後の方向性は。

町長

砥部こども園の開園経緯は、高まる保育需要を背景に、幼稚園と保育所の統合により、教諭・保育士の担任配置の効率化を図り、未滿時保育を充実させ、待機児童の削減を図った。評価としては、0～6歳児の在園児の異年齢交流が可能となり、保護者の就労状況の変化にも退園させることなく対応できており、メリットは充分あった。現有保育施設はいずれも飽和状態にあり、新たな施設整備が必須である。将来の児童数の推移を見据

え、施設の統廃合を踏まえた改修や、民間活力を導入した効率的な施設整備を考えたい。

平岡

10年間で幼稚園児が保育園児の3割まで減っている。女性の社会進出により、今後も幼稚園児は減少の一途をたどる。宮内幼稚園と保育所はフェンス1枚で隣接しているが、こども園にする考えは。

町長

宮内幼稚園と宮内保育所、また麻生幼稚園の方向性は、議員の皆さんと十分協議しながら決めたい。



フェンス1枚で隣接

佐川町長3期目への決意は

町長／町民主役のまちづくりを

平岡

残すところ任期5カ月。施設整備において、給食センターの移転新築、麻生地区念願の総合福祉センターはらまのの新築、麻生保育所の新築、中央公民館大規模改修など、大きな成果を上げられた。さらに町民からも厚い信頼が寄せられている。これからの砥部町のかじ取りも期待されているが。

町長

平成29年1月に合併後初となる無投票で再選させていただき、町民主役のまちづくりに取り組んできた。施設整備については計画的な更新や長寿命化を図り、課題となっていた

大型建設事業は一定の区切りを迎えた。2期目の最終年となる今年は、これまでの成果と今後の方向性を整理する時期と考えていた矢先、新型コロナウイルス感染症対応が始まり、これまでの強く、優しく、魅力ある行政運営に、将来を見通す視点を加え、スピード感を持って臨機応変に対応する必要がある。まちづくりの手引書である第2次総合計画に掲げ

る「文化とこころがふれあうまち」の実現に向け、今こそ町全体が一丸となって、安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組まなければならぬ。

議員の皆さん、町民の皆さんのご支援とご理解をいただけるのであれば、引き続き最前線に立ち、全身全霊で町政運営にあたるとともに、初心に返り、町民主役のまちづくりに取り組みたい。



答弁する町長

議案等議員別表決結果一覧表

令和2年

第3回臨時会

【会期 7/17】

番号	件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果	議決日
		柿本	佐々木	原田	東	菊池	佐々木	森永	松崎	大平	西岡	政岡	山口	井上	中島	平岡	三谷		
		正	公博	公夫	勝一	伸二	隆雄	茂男	浩司	弘子	利昌	洋三郎	元之	洋一	博志	文男	喜好		
議案第38号	令和2年度砥部町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	可決	7/17

第4回臨時会

【会期 8/7】

番号	件名	1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果	議決日
		柿本	佐々木	原田	東	佐々木	森永	松崎	大平	西岡	政岡	山口	井上	中島	平岡	三谷		
		正	公博	公夫	勝一	隆雄	茂男	浩司	弘子	利昌	洋三郎	元之	洋一	博志	文男	喜好		
議案第39号	麻生小学校校舎等改修工事（外壁等）請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○		
議案第40号	砥部町過疎地域自立促進計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決	8/7
議案第41号	令和2年度砥部町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○		

第3回定例会

【会期 9/3～9/11】

番号	件名	1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果	議決日
		柿本	佐々木	原田	東	佐々木	森永	松崎	大平	西岡	政岡	山口	井上	中島	平岡	三谷		
		正	公博	公夫	勝一	隆雄	茂男	浩司	弘子	利昌	洋三郎	元之	洋一	博志	文男	喜好		
議案第42号	砥部町印鑑登録証明事務条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
議案第43号	砥部町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決	9/11
議案第44号	令和2年度砥部町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
議案第45号	令和2年度砥部町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第1号	令和元年度砥部町一般会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第2号	令和元年度砥部町国民健康保険事業特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第3号	令和元年度砥部町後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○		
認定第4号	令和元年度砥部町介護保険事業特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第5号	令和元年度砥部町とべの館特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第6号	令和元年度砥部町とべ温泉特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第7号	令和元年度砥部町農業集落排水特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○		
認定第8号	令和元年度砥部町浄化槽特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第9号	令和元年度砥部町公共下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
認定第10号	令和元年度砥部町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
発議第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		
発議第2号	米軍機による低空飛行訓練の中止を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決	9/11
議案第46号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		

（○：賛成）

第3回 臨時会

(7月17日開催)

一般会計補正予算
累計

3億8,307万円
111億2,132万円

新型コロナウイルス感染症対策
として3億8307万円の補正予
算を可決。

◎令和2年度一般会計補正予算

― 主な項目 ―

○総務費
・超高速ブロードバンド整備事業費
補助金 3億2000万円

広田地域整備費 2.5 億円	
補助対象経費 1億5,000万円	補助対象外経費 1億円
総務省補助金 5,000万円	一般単独事業債 2億円

砥部地域整備費 1.5 億円	
補助対象経費 9,000万円	補助対象外経費 6,000万円
総務省補助金 3,000万円	一般単独事業債 1億2,000万円

砥部町高速ブロードバンド（光ファイバー）財源内訳

○民生費
・ひとり親世帯臨時特別給付金事業
費 6万円

○商工費
・砥部町企業応援特別給付金 2000万円

（国が実施している持続化給付金の対象とならない町内の商工事業者に対し給付金の支給）
1事業所当たり20万円

・砥部町新型コロナウイルス感染症対策プレミアム商品券事業補助金 3600万円

砥部町商工会が実施
6500円分使用可能な商品券
を1冊5000円で販売



プレミアム商品券

○教育費
・修学旅行予約変更料支援事業交付金 161万円
・新型コロナウイルス対応保健衛生用品等の整備 541万円

〈内訳〉

小学校費 352万円
中学校費 189万円

〈内容〉

マスク・消毒液・非接触型体温計・大型扇風機・製氷機・つい立・折りたたみベッド等



大型扇風機



透明つい立

第4回 臨時会

(8月7日開催)

一般会計補正予算
累 計

1億1,551万円
112億3,683万円



外壁の現状

麻生小学校校舎等改修工事（外壁等）請負契約の締結、砥部町過疎地域自立促進計画の変更、1億1551万円の補正予算を可決。

●麻生小学校校舎等改修工事（外壁等）請負契約の締結
●金額 1億1165万円
●工期 令和3年2月26日まで
●工事概要
〈校舎〉
屋上防水改修・外壁アスベスト除去・外壁ひび割れ補修・外壁塗装改修・とい改修など
〈体育館〉
防水改修外壁ひび割れ補修・外壁塗装改修・トイレ改修（洋式化）など

●令和2年度一般会計補正予算
— 主な項目 —
●総務費
●新型コロナウイルス感染拡大防止用窓口アクリルパネルの設置 61万円

●農林水産業費
●農道等の崩土撤去機器等借上料 1410万円
●農道等の崩土撤去機器等借上料 2000万円



アクリルパネル

●民生費
●旧原町連絡所解体工事費等関係経費 526万円



解体される旧原町連絡所

●障害者福祉施設整備事業費補助金（社会福祉法人南風会へ） 1556万円



簡易ベッド

●災害復旧費
●公共土木施設復旧工事測量調査設計委託料 1000万円
●農業用施設復旧工事測量調査設計委託料 2500万円
●農道大元線応急工事請負費 2000万円

●消防費
●災害対応業務人件費 287万円
●避難所内簡易型室内用テント等資機材購入費 210万円

●土木費
●町道等の崩土撤去機器等借上料 2000万円

7月豪雨災害現場

視察

令和2年7月豪雨により、公共施設等に甚大な被害が発生しました。特に被害の著しい北川毛（角谷池上流の農道大元線）を視察しました。延長400m間が表層崩壊により、地滑りが発生していました。
町内での被害の状況は以下のとおりです。

町道Ⅱ19力所

（被害額 8306万円）

水路Ⅱ3力所

（被害額 2264万円）

農道Ⅱ7力所 水路Ⅱ2力所

（被害額 1億2570万円）

農地Ⅱ1力所

（被害額 2000万円）



農道大元線



訃報

菊池 伸二 議員

逝去



8月5日、菊池伸二議員（66歳）が逝去されました。

菊池議員は平成25年に砥部町議会議員に初当選され、議会広報常任委員会委員長、総務常任委員会副委員長を務めるなど、砥部町の発展のために尽力されました。
心からご冥福をお祈りいたします。

12月定例会

本会議 委員会 傍聴してみませんか

詳しくは議会事務局へ
☎ 962-2248

議会本会議をライブ中継しています。
砥部町ホームページからご覧ください。➡

<https://www.town.tobe.ehime.jp/>

発行 砥部町議会
〒791-2195
編集 議会広報常任委員会
印刷 岡田印刷株式会社

責任者 議長 政岡 洋三郎
愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
TEL 089-962-2248
FAX 089-962-5473